

上根里山再生の会 2023 年度報告

1 2023 年 10 月 7 日実施 講習会

講師／大地の再生講座 下村京子さん、上村 匡司さん

[参加者] 約 50 人

[内容]

- ・自然の摂理を生かした自然農業
- ・水路の整備をして水害改善
- ・コミュニティづくり

スコップなどの手道具を使う手法で水の流れを整える方法や、カマを使った「風の草刈り」による草の管理により、荒地を再生する手法を学びました。

[今後めざすこと]

- ・使われていない土地を活用して地域の活性化
- ・水の流れを確認して改善していくことで本来の姿に戻して災害対策
- ・自然や農業のことを学び生きる力をつける



2 畑づくり

講習会で学んだことを活かして、週末等にメンバーが畑作業を実施しています。

獣害対策などの方法も習得して、耕作放棄地だった場所で、野菜が収穫できるようになってきました。



3 蔵とその周辺を整備して、交流・体験ができる場所を作る

これまで、畑のまわりには屋根のある空間がなく、突然の雨や、夏の暑さで体調を崩した際に休憩したり、小さなお子さんが疲れたときにちょっとゆっくりしたり、着替えたりできるようなスペースがありませんでした。ちょうど、畑からすこし山側に登ったところには、使用していない蔵があったのですが、周辺はちょうど水が流れた跡があり、かなり荒れた状況。

蔵の保存状態はよく、土壁の中の空間はとても心地よいのですが、内部の片付けと雨樋などの修理は必要です。ですが、そこからの見晴らしがとにかく最高で、「ここで五右衛門風呂作って入ったら最高じゃない？」「みんなが気軽に集まれるような場所ができればいいな」など、話しているうちにいろいろな案がでてきました。そこで、この蔵とそのまわりを整備し、交流・体験ができる居場所づくりを進めています。

[進行状況]

5 月 蔵とその周辺を散策→整備計画を話し合う

→蔵および周辺の清掃・整理

2/17 蔵の中にある荷物整理→1F完了、使用できる状況に

3/27 蔵の中にある荷物整理→2F 半分完了



[今後の目標]

★土壁の特性を活かして

一年中通して快適に使えるように

★人が集える場

子供達含む人々の交流、体験の場を作る

